

「デジタル田園都市国家構想」2年目、実現に向けて

一般社団法人 デジタル田園都市国家構想 応援団

2年目の基本方針と会員入会のお願い

「地域DXプロデューサー」の
発掘・認定・育成 事業の創出

概要

2023年2月7日

一般社団法人 デジタル田園都市国家構想 応援団

理事 畑田 靖仁

2. 地域DXプロデューサー／地域DXスペシャリストとは

地域DXプロデューサー（LdxP）

「地域独自の**価値・魅力**を最大限に引き出し、**地域課題の克服**や新たな**産業の創出**により、そこに**暮らし・集う人々の幸せ**と**サステナブルでウェルビーイングな地域経済／社会**を実現する」
プロジェクト・リーダー／総合プロデューサー



個人（学生、個人事業主他）

自治体職員

地元企業、スタートアップ、ベンチャー経営者、他
一般企業の役員、社員

LdxPは、「最新のデジタル・テクノロジーや事業デザイン力、マーケティング力をLdxSと連携し、それぞれの力を駆使しながら、国内外、産官学民と連携し、地域に暮らし・集う人々と心と力を合わせて**変革／創造**を牽引する”**ケイパビリティ**”と”**人間力**”がある」ことが要件

地域DXスペシャリスト（LdxS）



①ビジネスデザイナー



②データサイエンティスト
／AIエンジニア



③UXデザイナー



④アーキテクト



⑤エンジニア
／プログラマー



⑥先端技術エンジニア



⑦サイバーPR marketer

7人の北斗七星をイメージ

LdxPとともに、「それぞれが持つ**高度な専門性“異能”**を発揮し、**変革／創造を実現**」する**7カテゴリー**で定義した
スペシャリスト／エキスパート／イノベーター

LdxPの審査方法

| | LdxP★【グリーン】 | LdxP★★【ブルー】 | LdxP★★★【ゴールド】 |
|------|--|--|--|
| 位置づけ | <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域DXプロデューサー初級（座学） 2. 試験／審査に基づき個人を認定 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域DXプロデューサー中級（実践） 2. LdxP★に対してPBL、実績で審査 3. 資格ではなく、地域毎の評価認定 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域DXプロデューサー上級（貢献者） 2. 各地域での実績があり、地域／全国コンペティションでの評価で認定 |
| 審査方法 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 認証機関が認めた認定講座・試験の修了・合格＋認定機関への申請 <ol style="list-style-type: none"> ① DX関連資格（MCPC他） ② 高専、大学の指定講座修了単位（OIC、私情協） 2. 地元自治体、経済団体（商工会議所、用展開、JC他）等の推薦＋本人申請（活動実績／成果等を示す資料、ビデオ等）に基づき、認定機関による審査 | <ol style="list-style-type: none"> 1. LdxP★を対象に、PBLを開催、一定の成果を上げたものに対して授与 <ol style="list-style-type: none"> ① 各地域主催の地域課題ビジコン入賞 ② 高専、大学のPBL講座成績優秀者 2. それぞれ認証機関が認めた地域認定機関が審査、認定。審査委員は認証機関、地域認定機関が委嘱した各界有識者 3. 各地域ビジコンは協賛方式での運営を想定。高専・大学は地域協同PJ | <ol style="list-style-type: none"> 1. LdxP★／LdxP★★を対象に全国各地域でのプロジェクトに貢献した実績讀え、地域ブロック、全国の優秀者を評価 2. 地域課題テーマ別、地域ブロック別、等の各賞と全国総合最優秀者等を設定 3. 全国自治体からの推進による公募と書類審査、入賞者は全国大会でプレゼン審査。各界有識者による審査 4. 協賛方式の運営を想定 |
| 認証 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 公認資格として、履歴書等に記載可能 2. 認証は、「オープンバッジ」「デジタル証明書（印刷保存化）」で発行 3. 所属法人は「LdxP事業者」表記化 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域課題ビジコンはプロジェクトの評価とLdxP/LdxSを評価し、それぞれ認定 2. ○○年LdxP★★として「オープンバッジ」「デジタル証明書」を発行 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 審査はプロジェクトとLdxP/LdxSを評価、認定 2. ○○年LdxP★★★として「オープンバッジ」「デジタル証明書」を発行 |
| 更新 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 技術革新による有効性と手続きの手間を考慮し、2年更新（※キャリアカウンセラー、中小企業診断士等） 2. 認証機関が認めた認定講座の必要単位を修了 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 毎年開催。ビジコン入賞者、PBL単位取得者は「○○年LdxP★★」として公式サイト、メディアに公開 2. プロジェクト内容が異なれば同一人物の連続受賞は妨げない | <ol style="list-style-type: none"> 1. 毎年開催。各賞に「○○年○○部門LdxP★★★」として公式サイト、メディアに公開 2. プロジェクト内容が異なれば、同一人物の連続受賞は妨げない |
| その他 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 地方創生、地域DX推進に必要な人材要件を満たす公式資格としてその活動を保証／評価。例えば、公共プロジェクトや民間取引条件として有資格者として記載、等 2. 就職活動や、人事評価／異動／昇格等にも活用 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 対象者はPBL、ビジコンの取組内容、審査結果等を、認証機関／デジ田応援団等の公式サイトやメディアに公表、全国の自治体からの問い合わせ受付、人材紹介などのマッチング事業を別途検討 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 総合最優秀者は日本を代表する「クリエイティブクラス」として、協賛団体からの報償、特典を提供 2. 日本を代表する「クリエイティブクラス」として、対象プロジェクトとともに世界に発信 |

「一般社団法人 デジタル田園都市国家構想 応援団」 へのお問合せ：

info@digital-supporter.net



デジタル田園都市国家構想
応援団事務局

<https://digital-supporter.net>

**資料は、現時点です。今後、順次、発表予定。
使用している写真や名称は、イメージです。**